

CELSONIC
by MARELLI
K. HIRAMINE N. MATSUSHITA
EDARAN TAN CHONG MOTOR 日産大阪 ITOCHU ENEX CO., LTD.
PITWORK NC200 NC81
AUTOBACS
12
ZF zf.com/jp
NGK SPARK PLUGS
ATLANTIC
TAMITY
nismo
WNI weather

Super GT Round 1 OKAYAMA Race Report

2021/04/10-11

(N)今西物流(株)

General Comments:

僕としては、かなり待ち遠しかった開幕戦。

昨年は岡山戦がなかったので、実に2年ぶりとなる岡山でのレースはワクワクとドキドキでした！

Qualify : P14

フリー走行から、マシンのバランスはまずまずだったのですが、それにしてもライバル勢はかなり強力なポテンシャルを持っていました。

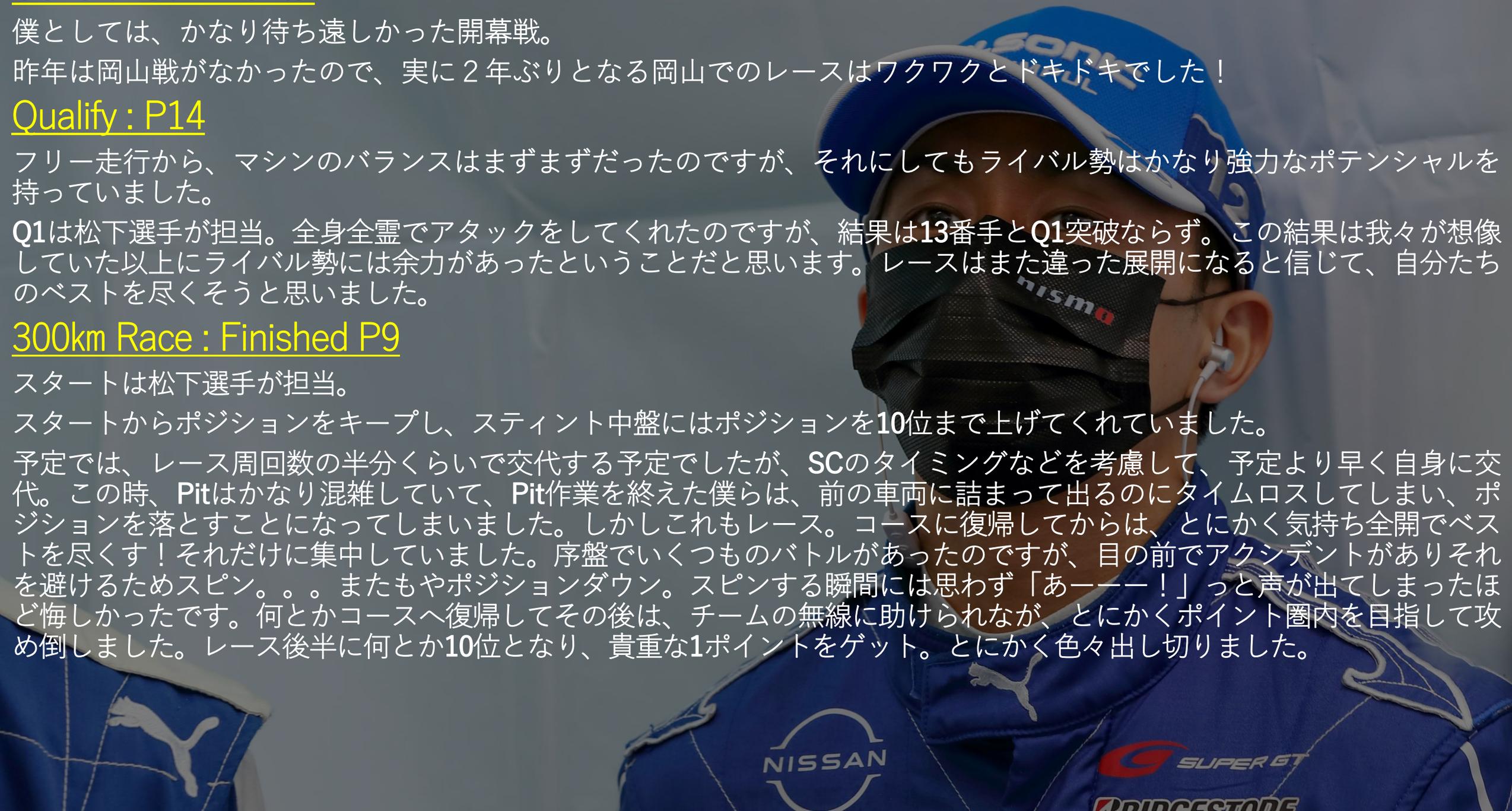
Q1は松下選手が担当。全身全霊でアタックをしてくれたのですが、結果は13番手とQ1突破ならず。この結果は我々が想像していた以上にライバル勢には余力があったということだと思います。レースはまた違った展開になると信じて、自分たちのベストを尽くそうと思いました。

300km Race : Finished P9

スタートは松下選手が担当。

スタートからポジションをキープし、ステイント中盤にはポジションを10位まで上げてくれていました。

予定では、レース周回数の半分くらいで交代する予定でしたが、SCのタイミングなどを考慮して、予定より早く自身に交代。この時、Pitはかなり混雑していて、Pit作業を終えた僕らは、前の車両に詰まって出るのにタイムロスしてしまい、ポジションを落とすことになってしまいました。しかしこれもレース。コースに復帰してからは、とにかく気持ち全開でベストを尽くす！それだけに集中していました。序盤でいくつものバトルがあったのですが、目の前でアクシデントがありそれを避けるためスピン。。。またもやポジションダウン。スピンする瞬間には思わず「あー！」っと声が出てしまったほど悔しかったです。何とかコースへ復帰してその後は、チームの無線に助けられなが、とにかくポイント圏内を目指して攻め倒しました。レース後半に何とか10位となり、貴重な1ポイントをゲット。とにかく色々出し切りました。





毎戦、成長している自分を見せたい！

スポンサーの皆様。いつも沢山の応援を有難う御座います！開幕戦の岡山は、10位で終わることになり、シリーズで貴重なポイントを持ち帰れました。なかなか上手くいかないレースでしたが、今大会は何とか耐えたというイメージです。次は富士です。次は上位争いが出るよう、更に強くなって帰ってきます！引き続き、応援よろしくお願い致します！

